



プレゼンテーション

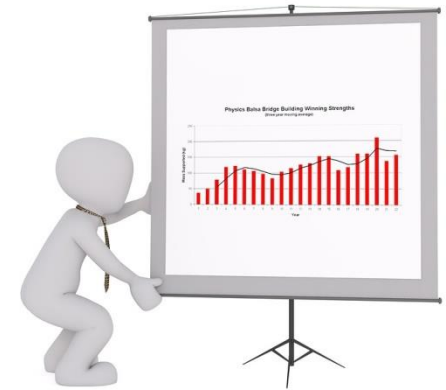
第5講 ロジックツリーを使いこなす

東京デザインテクノロジーセンター専門学校 講師 石川敢也

ロジックツリーとは？

▶ ロジックツリー (Logic Tree)

- ▶ 論理的思考をするためのツール。
- ▶ 論理ピラミッドを構築していく思考方法である。
- ▶ 本質的な原因を発見・分析する方法、
解決すべき課題の形成、課題の解決策、
戦略の策定、代替案の抽出、
将来にわたる発展的なアプローチなど、
さまざまな場面で広く応用できる。

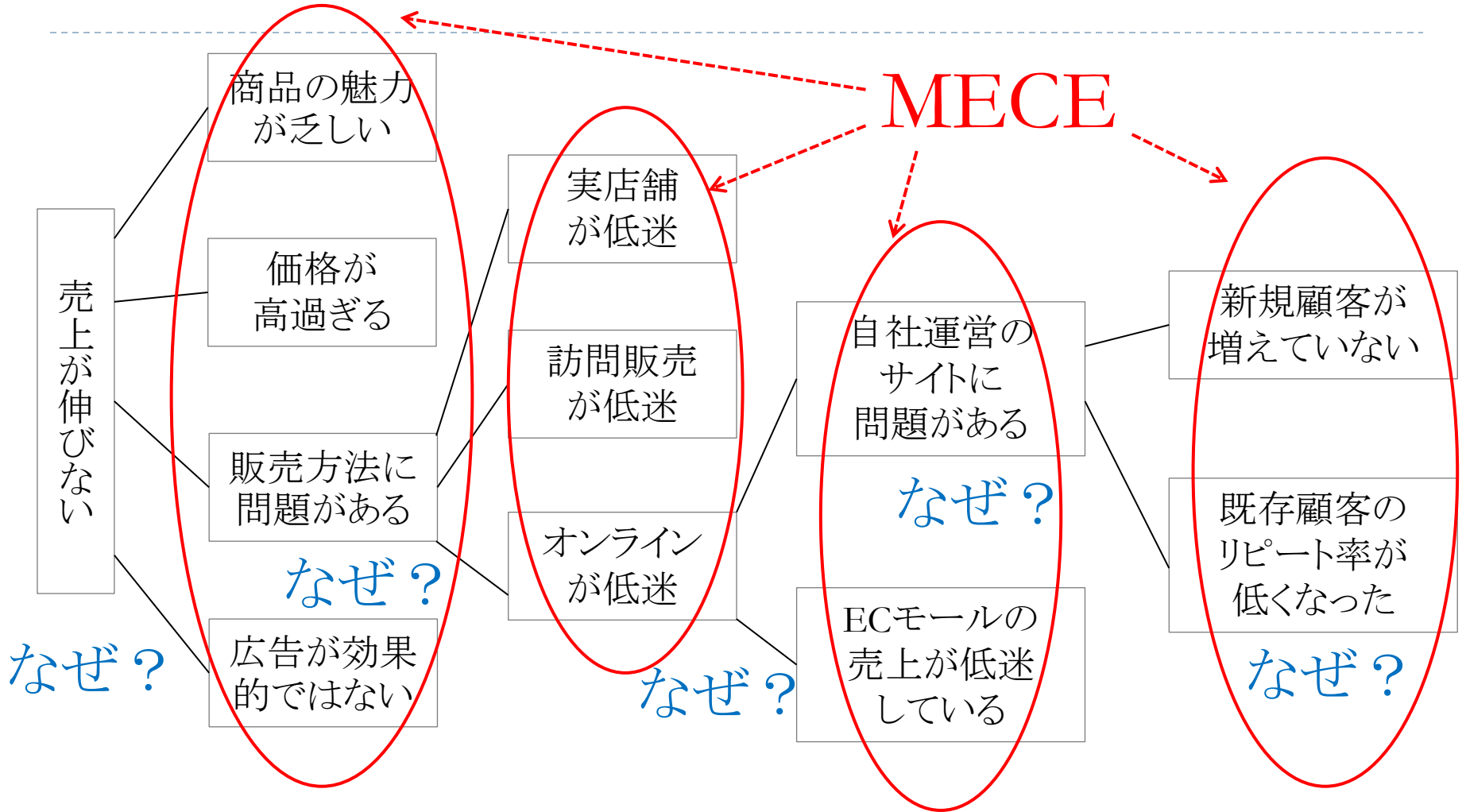


原因究明のWhyツリー

▶ Whyツリー

- ▶ 問題点の原因が複数あり、原因の先にさらに原因があるような場合、原因を体系的にリスト化して整理する必要がある。
- ▶ Whyツリーの一番右側は解決すべき具体的な課題になる。
 - ▶ Whyツリーは原因の整理に有効なツール

原因究明のWhyツリー



Whyツリーを作ってみよう！



改善したい現状



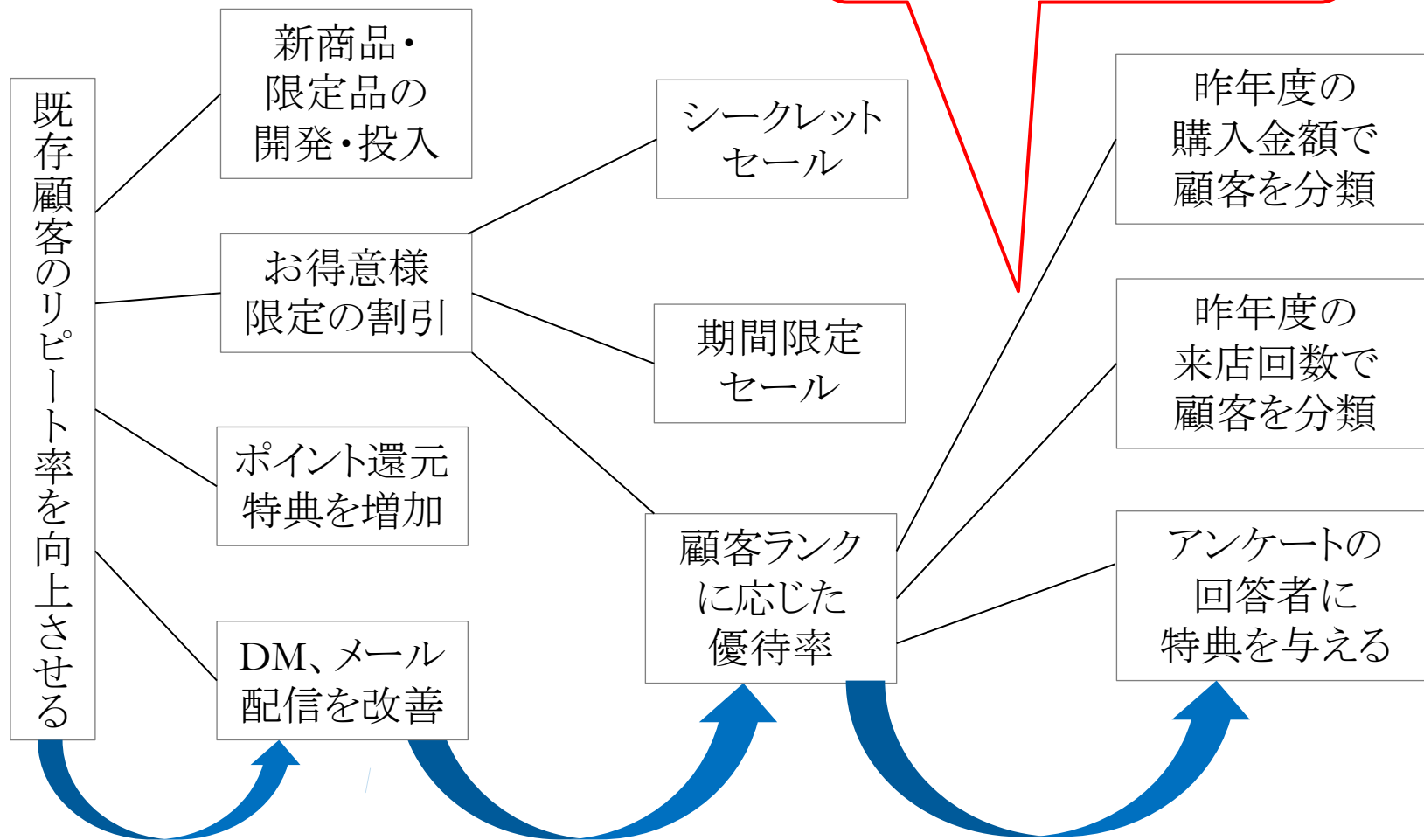
解決策を探るHowツリー

▶ Howツリー

- ▶ 問題に対してたくさんの解決策がある場合、考えられる多数の解決策を挙げて、解決策を体系化すると効果的。
- ▶ Howツリーの一番右側は具体的な解決策の提案になる。
 - ▶ Howツリーは課題に対して解決策を整理するツール

課題解決のHowツリー

どうやって？



Howツリーを作ってみよう！



解決したい課題



結論

▶ 結論

▶ 私たちは〇〇〇をご提案します。



理由

▶ 理由

- ▶ なぜなら、このような〇〇〇は、
△△△に効果があるからです。



詳細

▶ 詳細

- ▶ ○○○は△△△に効果があると考えたのは、
◇◇◇のアンケートによって、
×××という結果が得られたからです。

- ▶ このアンケート結果を分析した結果……



再び結論

▶ 結論

- ▶ ……というわけで、今回、私たちは
○○○を◎ ◎ ◎ ◎ することを、
ご提案することになりました。



ロジックツリーをベースにしたプレゼンの実践

さて、せっかくロジックツリーを作ったので、
一人当たり**3分間で発表**してもらいましょう！



発表の準備はいいですか？

- ▶ WhyツリーとHowツリーを作成した結果
 - ▶ 自分が抱えている**問題**はなにか？
 - ▶ その問題の主な**原因**はなにか？
 - ▶ 問題を引き起こす原因はひとつだけとは限らない
 - ▶ その原因の**解決策**はなにか？
 - ▶ 解決・解消する方法はひとつだけとは限らない

プレゼンのフィードバック

▶ 検討項目

- ▶ ツリーの切り口に曖昧な部分はないか？
 - ▶ 各階層にある要素のレベルは適切か？
 - ▶ もれなく重複なく(MECEな状態に)網羅できたか？
 - ▶ 取り上げた(掘り下げた)要素は適切か？
 - ▶ ツリーの広がり方、深さは充分か？
 - ▶ 因果関係に矛盾や飛躍はないか？
 - ▶ 一番右側の要素は具体的な提案になっているか？
- ▶ 実践では、方法、予算、人員、期日、成果(目標値)などを明確にする必要がある。
-



お疲れさまでした！

